

大阪府四條畷市、エン・ジャパンで 過去最多・11ポジションの公募を開始！

“書かない窓口”を実現する「窓口DX」や、「カスタマーDX」など
新設ポジションも初募集

エン・ジャパン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：鈴木孝二）は、2024年4月11日（木）より、大阪府四條畷市の『ソーシャルインパクト採用プロジェクト』（<https://www.enjapan.com/>）を開始します。当社が運営する採用支援サービスを通じ、新設ポジションを含む11職種を公募。下記、本プロジェクト概要と、四條畷市長・東氏のコメントを紹介します。

en ソーシャルインパクト採用プロジェクト



職員の1/4が民間出身。
四條畷市が11職種公募。

しじょうなわてし
四條畷市
SHIJONAWATE CITY

en エン・ジャパン

CHECK!

特設ページはこちら ⇒ https://www.enjapan.com/project/shijonawate_2404/

プロジェクト概要

大阪府四條畷市は、2017年当時、28歳で全国最年少市長となった東修平市長のもと、数々の先進的な取り組みを進めてきました。その変革を支えているのが、積極的な民間出身者の登用です。女性副市長の公募をはじめ、多分野で外部人材を継続的に迎え入れており、市内の民間出身者比率は国内トップクラスの25.9%まで増加しました。そして今回、市全体の変革をより強力に推し進めていくために、過去最多となる「11職種」の公募プロジェクトを実施します。

今回のプロジェクトでは、今後の四條畷市における注力テーマである「窓口業務のDX」や「カスタマー（市民）の要望データベースの整備」など、DX系の新ポジションを初公募。さらに市職員として幅広い業務にあたる「事務職」、「社会福祉士」「保健師」「手話通訳士」といった福祉関連職、建築・土木関連、ICT関連、文化財保全、ふるさと納税促進など、多岐にわたる分野で多様な人材を募ります。

2023年からは、改革により生まれた資金を活用し、積極的な投資もスタート。まだまだ四條畷市は変わり続けます。そんな同市で、「日本一前向きな市役所」を目指す市長とともに、新たな挑戦に踏み出していただけの方からのご応募、お待ちしております。

募集要項

・ 募集職種：正規職員→事務職、社会福祉士、保健師、土木職、建築職、手話通訳士

任期付（課長代理級）→ ICT担当、カスタマーDX、窓口DX、文化財保存活用地域計画担当、ふるさと納税担当

・ 応募受付期間：2024年4月11日（木）～5月8日（水）

・ 応募受付サイト：『エン転職』 『AMBI』 『ミドルの転職』

・ 特設ページ：https://www.enjapan.com/project/shijonawate_2404/

大阪府四條畷市長 東修平氏 コメント

日本一前向きな市役所へ。この市役所像を掲げ、私たちはこれまで数々の全国初施策を実施してきました。それらはいずれも、最前線で働く職員から生み出されました。私たちは、小さな市役所です。だからこそ、一人ひとりが幅広い業務を担当できます。

ステークホルダーが少ないからこそ、主体的に変化を起こしやすい環境です。市民との距離が近いからこそ、常に市民サービス向上を意識し、成長し続けることができます。とりわけ、私たちは2023年度からの5年間で未来への投資期間と位置付け、その歩みを加速させています。あなたも、私たちとともに、その積み重ねてきた経験を公共のために発揮してみませんか。

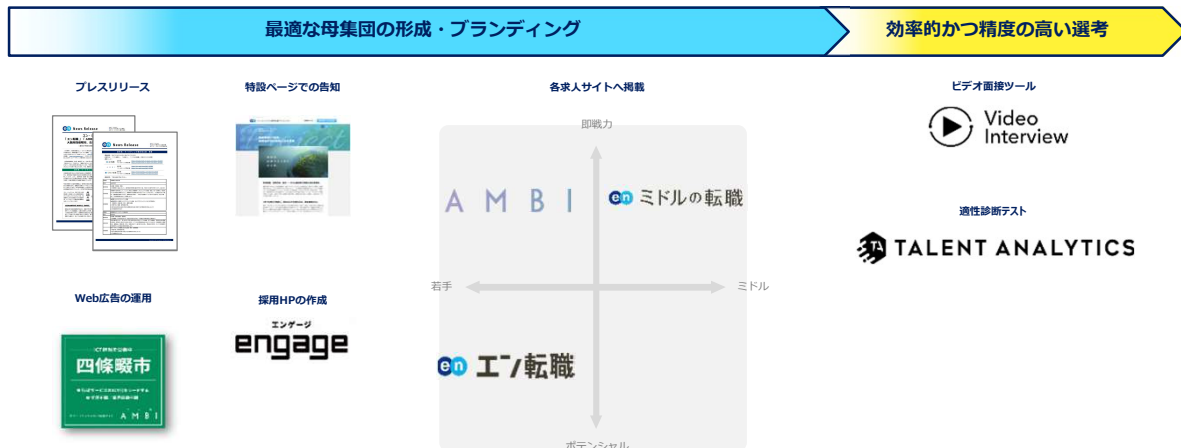


大阪府四條畷市長 東修平氏（無所属）

京都大学で原子力について学び、修士（工学）を取得した後、外務省に入省。その後、野村総研インド在職中、父の病をきっかけに地元の現状を知り、生まれ育った故郷を未来へと繋ぐべく、出馬を決意。2017年1月、28歳で初当選。着任3年で約150回にわたる市民との意見交換を行なうなど、対話を重視したまちづくりを理念に掲げる。11年ぶりの人口の社会増や、31年ぶりの財政構造の健全化を達成。2020年12月、前回より20%以上増加した得票数にて再選。現在2期目。

本プロジェクトにおける当社支援サービス

プレスリリースや特設ページ、採用HPの作成、Web広告での告知に加え、各求人サイトでの集客サポートを実施いたします。『エン転職』『AMBI』『ミドルの転職』とターゲットの異なる3つの求人サイトを活用することで、ターゲットへ網羅的に求人を届けます。ビデオ面接ツール『Video Interview』、適性診断テスト『Talent Analytics』も提供。選考フローの支援を通じて、求職者と同市の最良なマッチングを実施します。



「ソーシャルインパクト採用プロジェクト」とは



社会的なインパクトが特に大きい人材採用「ソーシャルインパクト採用」を、エン・ジャパンが全社を挙げて支援するプロジェクトです。中央省庁の幹部候補、自治体の副市長やDX担当、さらにはNGO/NPO・スポーツ団体・志ある企業の中核メンバー……等々、さまざまな募集を「入職後の活躍」までこだわって支援しています。優れた能力を「より良い世の中を作るため」に使いたい方と、より良い世の中を作るために優れた人材の力を必要とする団体を結びつけ、社会の課題解決を加速させていく一大プロジェクトです。

プロジェクト公式サイトはこちら ▶ <https://www.enjapan.com/>

プロジェクト参画のご相談、取材・セミナーの登壇依頼などお気軽にお問合せください。

担当：中林 TEL：03-3342-6590 / MAIL：social_impact@en-japan.com

プロジェクト経由入職者の活躍に迫るYouTube番組『Impactors』
『ソーシャルインパクト採用プロジェクト』公式YouTubeチャンネルで公開中！

https://www.youtube.com/@socialimpact_en

■ 第1弾



<https://youtu.be/P7t3GywYJRU>

■ 第2弾



<https://youtu.be/OCyyr1YcwaQ>

本ニュースリリースに関する
お問い合わせ先

広報担当：清水・高田・齊藤

<https://corp.en-japan.com/>

〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー

TEL : 03-3342-6590 MAIL : en-press@en-japan.com